

# 様々な外部機関と連携を図り 地域の産業再生・雇用創出を支援 官民一体で基金を創設し新たな地域産業を構築



## 第5回

### 気仙沼信用金庫の 復興支援(前編)

#### 海

と生きる これは気仙沼

市の震災復興計画における  
キャッチフレーズだ。東日本大震  
災による地震・大津波とその後に  
発生した大規模火災の猛威は凄ま  
じく、気仙沼市内は死者・行方不  
明者を合わせ1300名超。東北  
トップクラスの水揚げ高を誇って  
いた水産業の関連施設も壊滅的な  
ダメージを受けた。

美しい景観の沿岸部は跡形もな  
く大津波に破壊された。湾入口の  
油槽タンクから流れ出した重油に  
引火、炎が周囲を焼き尽くした。  
遺されたのは倒壊した建物と瓦礫

の山。市民の日常生活は奪われ、  
街が大きな悲しみに包まれた。

その震災から今年で5年目。気  
仙沼市民は、先人の築き上げてき  
た郷里の復旧・復興を着実に進め  
てきた。港も活気を取り戻してき  
ている。「海と生きる」とは、人  
知の及ばぬ大自然の壮大な力を謙  
虚に受け止め、海を敵視すること  
なく、海と共生していく覚悟の表  
れといえる。

今回は、宮城県気仙沼市に拠点  
を置く気仙沼信用金庫の復興支援  
のポイントと具体的な活動内容を  
レポートする。

#### 水産都市・気仙沼の姿を 大津波が一変させた

全国屈指の水産都市・気仙沼市  
に本店を構える気仙沼信用金庫は  
大正15年9月の創業以来、地域の  
発展とともに歴史を刻んできた。  
震災後は「地域の繁栄なくして金  
庫の繁栄なし」をモットーに、三  
陸地方の復興を各自治体や外部支  
援機関と連携してパワフルに牽  
引。水産業を中心とした被災事業  
者の事業再開や新たなビジネスの  
芽を積極的に応援している。

「震災直後、住む場所、そして掛  
け替えのない家族を失った被災者  
の皆様は失意の底にいらしたと思  
います。そうした中、事業再開に  
向け立ち上がる地元経営者の皆様  
の姿には胸を打たれました。私ど  
も役割も同じように被災し、  
大きな苦難を抱えているわけだ  
が、地元の信用金庫には地域を支  
える社会的・公共的な責任があり  
ます。役員員に対しては『流した  
汗は必ず報われます。生まれ育つ  
た地域を守るためにも、ポジティ  
ブに前を向いて歩いていきましよ

う』と言い続けてきました」

復興支援の陣頭指揮に立ち、役  
職員を鼓舞してきた菅原務・理事  
長はこう語る。

気仙沼信用金庫の主要な事業区  
域は、宮城県北地域の気仙沼市と  
本吉郡南三陸町、岩手県南地域の  
陸前高田市と大船渡市など。本店  
のある気仙沼市は、全国有数の沖

合・遠洋マグロ船の基地である気  
仙沼港を持つ。

生鮮カツオの水揚げは、震災で  
も途切れることなく、平成9年か  
ら18年連続の日本一。国内で水揚  
げされるサメの90%が気仙沼港で  
水揚げされており、加工品である  
フカヒレの生産も日本一だ。

震災前は、水産加工関連の事業  
者が多数、港周辺に軒を  
連ねており、多くの市民  
がそこに従事。水産都市  
として発展してきた。

そんな気仙沼市の姿を  
東日本大震災が一変させ  
た。最大20メートルを超  
える大津波が来襲。気仙  
沼市域の5・6%（18・  
65km）が水浸。港や市  
場周辺の沿岸部に水産加  
工関連の事業者が集積し  
ていたこともあり、事業  
所の約8割が水浸した。

漁船は3566隻中、  
約3000隻が損壊。湾  
内に係留されていた大型  
漁船40隻が被害を受け、  
半数以上が再利用できな

い状況に追い込まれた。陸に打ち  
上げられた大型漁船の姿は、まだ  
多くの人の記憶に新しいだろう。  
水揚げに必要な加工施設、冷  
凍・冷蔵施設、製氷・貯水施設、  
造船、燃料タンクなど水産関連施  
設はほぼ全滅に近かった。冷蔵能  
力を指標にすると、約95%が被害  
を受けたと推測される。

#### 顧客の利便性向上のため 店舗網の再整備を進める

気仙沼信用金庫も大半の店舗が  
全半壊。被災直後、12店舗中10店  
舗が営業休止を余儀なくされた。  
被害が軽微であった2店舗につい  
ては、震災翌週の14日（月）に津  
谷支店を、3月15日（火）に駅前  
支店の営業を再開。一人10万円ま  
での便宜払いに応じた。当時、市  
内の他の金融機関の店舗が閉鎖状  
態の中で決断だった。

「ご自宅ごと、あらゆるものが津  
波に流されてしまった被災者の皆  
様にとって、金融機関に預けてい  
たことで守られたお金は心の支え  
になります。幸い、信用金庫はフ  
ェイス・トゥ・フェイスで営業し

▶高台から見た気仙沼の中心街。深く入り組んだ海岸線が気仙沼湾を形成する

